

# 10万総トン以上のクルーズ客船を建造する造船所

会員 福富 廉 (2026年2月)

1970年代から始まった現代クルーズに従事するクルーズ船は初期の2万総トン代から1980年代後半の、かつての大西洋横断定期船を凌ぐ「ソブリン・オブ・ザ・シーズ」を始めとする7万総トン超えの時代を経て、1996年の「カーニバル・デスティニー」で10万総トンを超えた。そこからは、うなぎ上りに大型化が進み、今や25万総トンに近い「アイコン・オブ・ザ・シーズ」(3番船の「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」は25万総トン超の予定)以下、20万総トン超が11隻、10万以上～20万総トン未満が120隻も就航あるいは就航しようとしている。それらを建造できる造船所は少なく、ほとんどヨーロッパで占められているが、そのうち2つの造船所(アトランティックとマイヤーベルフト)を見学してきた経験も踏まえて、その概要を見ていきたい。

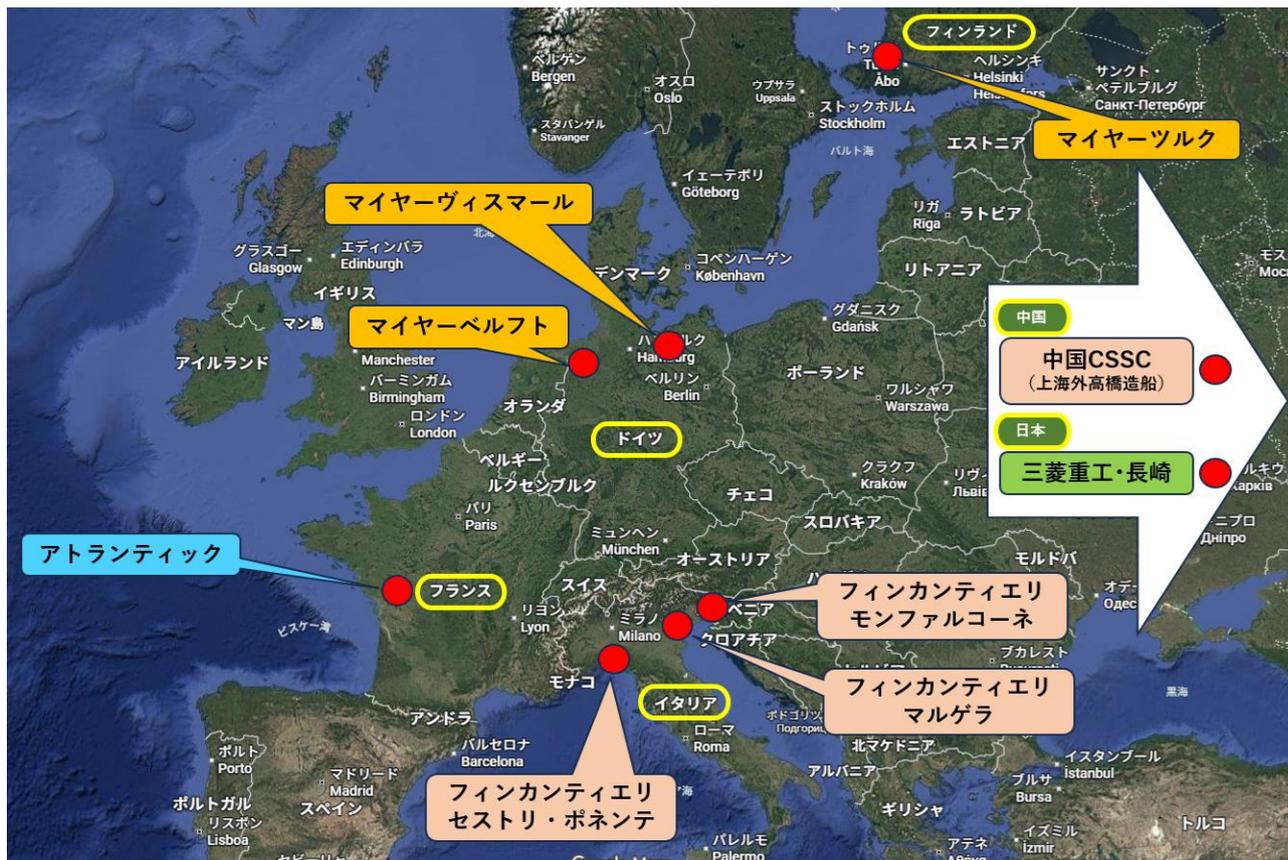
## 1. 10万総トン以上のクルーズ客船を建造する造船所

2026年2月現在の10万総トン以上のクルーズ船を建造した造船所とその建造隻数は以下の表のとおりである。現時点での稼働隻数は131隻で、これは全長400mにもおよぶ20,000TEU以上の超大型コンテナ船の現在の数に近い。せっかく明るい兆しが見えた我が三菱重工が取組みを断念するに至り、現時点でライセンス建造のみの中国の動向は不明ながら、建造はヨーロッパの3グループに限られているが、今後の需要も活発で、実現性は不明ながら、10年先の2036年の建造予定まで入っている。

(建造船/建造予定船の詳細は、後掲の一覧表を参照)

グループ	造船所名	所在地	竣工済船	建造中&予定	合計
アトランティック	アトランティック	サン・ナゼール (フランス西部)	22	10	32
マイヤーベルフト	マイヤーベルフト	パーペンブルグ (ドイツ北西部)	28	11	39
	マイヤーツルク	ツルク (フィンランド南西部)	19	3	22
	マイヤーヴィスマール	ヴィスマール (ドイツ北東部)	1	0	1
	(小計)		48	14	62
フィンカンティエリ	モンファルコーネ	モンファルコーネ (イタリア北東部)	35	1	36
	マルゲラ	ヴェニス (イタリア北東部)	11	3	14
	セストリ・ポネンテ	ジェノヴァ (イタリア北西部)	10	0	10
	(造船所不明)	(イタリア)	0	11	11
	中国CSSC(上海外高橋造船)	上海 (中国東部)	1	1	2
	(小計)		57	16	73
三菱重工	長崎造船所	長崎 (日本・九州)	4	0	4
	(合計)		131	40	171

(表1) 造船所別の10万総トン以上のクルーズ客船の建造隻数と建造予定数



(図1) 10万総トン以上のクルーズ船を建造する造船所の所在地

グループ	造船所名	ドック長さ(m)	ドック幅(m)	主要な門型クルン数	備考
アトランティック	アトランティック	900	70	1,400t x 1 1,050t x 1	
マイヤーベルフト	マイヤーベルフト	482	45	800t x ?	屋根付きドック 長さ504m x 幅125m x 高さ75m
	(参考：中小型船用)	358	39.5	600t x 1	屋根付きドック 長さ470m x 幅102m x 高さ60m
	マイヤーツルク	365	80	1,200t x 1 600t x 1	
	マイヤーヴィスマール	340	67	?	屋根付きドック 長さ395m x 幅155m x 高さ72m
フィンカンティエリ	モンファルコーネ	350	56	400t x 2	
	マルゲラ	334	54	400t x 2	
	セストリ・ポネンテ	284	42	400t x 2	
	中国CSSC(上海外高橋造船)	360	76	600t x 1、他1	
	(参考)	480	106	600t x 1、他2	
三菱重工	長崎造船所	375	56	? t x 2	第1ドック

(表2) 10万総トン以上のクルーズ船を建造する造船所の主な設備 (船台/修繕ドックは除く)

## 2. アトランティック造船所

この造船所のあるサン・ナゼールは古くから造船で栄えた工業都市で、現在はこの造船所とエアバスの工場（最終組立地では無いが）を中心にコンテナヤード等の港湾施設と化学コンビナート、加えて、洋上風力発電設備構築のための一大基地にもなっており、この地の観光もこうした施設の見学や歴史を示す展示等が中心となっていて、造船所構内を専用バスで巡る有料の工場見学ツアーがある。

造船所は、1861年に設立されたジェネラル・トランスアトランティック（大西洋横断会社：現在のCMA CGMの前身）に元をたどり、1955年にロワール造船とペノエット造船の2社が合併して今の形となり、その後、アルストム、アーカー・ヤード、STX ヨーロッパと所有者が代わって、今に至っている。

現在の設備は、3隻を同時に建造できると言われる長さ900m、幅70mの長い建造ドックの他、艀装岸壁のある大きな内港2つと開門兼用の大型船用ドライドック、小型の修繕ドック等がからなる。

ここで、建造された主な船としては、「イル・ド・フランス」、「ノルマンディー」、「フランス」、「ソブリン・オブ・ザ・シーズ」、「クイーン・メリー2」、「ノルウィージャン・エピック」等の有名船の他、最近では、RCIのオアシス・クラスの3番船以降、セレブリティのミレニアム・クラスとエッジ・クラス、MSCのベリシマを含む多くのクラス等々、数多い。



右上：(図2) サン・ナゼール周辺地図 下：(図3) アトランティック造船所周辺地図 (2025年8月時点)



艤装中の「セレブリティ・エクセル」(左) とドックで建造中の「MSC ワールド・アジア」



長さ 700m、幅 70m の建造ドックの前端 (左: 公共道路を隔てた手前の展望公園から) と後端 (遊覧船から)



ルイ・ジュペール・ドライドックと海上風力発電設備を荷役中の世界最大級の自航式 SEP 船「ヴォレ・オ・ヴェント」このドックは客船「ノルマンディー」が建設の経緯となったことから、ノルマンディー・ドックとも呼ばれる

ペノエット・ベイシんで艤装中の帆装客船「OE コリンシアン」このデッキ上の 3 つの基部の上に高さ 100m ほどのマストと 1 枚あたり 1,500 m<sup>2</sup> のパネル状の帆が付くここは左のルイ・ジュペール・ドライドックを通った中にある

・この造船所で建造された 10 万総トン未満の主な客船



↓

ノルマンディー

ノルウェー (元、フランス)

ソプリン・オブ・ザ・シーズ

<https://commons.wikimedia.org/w/index.php?curid=8383521>

1989 年マイアミ

1989 年ラバディー

### 3. マイヤーベルフト・グループ

#### (1) マイヤーベルフト

この造船所のある街パーペンブルグはドイツ北西部のオランダ国境近くに位置し、一番近くの大きな町ブレーメン（50 万人都市）へも特急（IC）で約 2 時間、その他の町へはそれ以上に時間を要するような、人口 4 万人ほどの小さな地方都市で、内陸にありながらもエムス川を通じて北海とつながっており、昔から造船で栄えてきた街である。街の中心をハウプト運河が貫いており、運河沿いに野外地事博物館としてレプリカのタグボートや帆船が並んでいて、その両側にいくつかのお店や飲食店が並んでいる他、昔の造船所の施設を再利用したホテル等が点在していた。

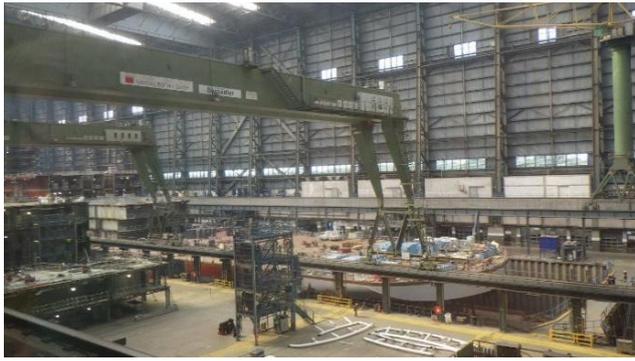
マイヤーベルフトは、1795 年、ウィルム・ロルフ・マイヤーによってこの地に木造帆船の造船所として開設され、現在までマイヤー一族が 7 世代に渡って造船業を営んでいる。1872 年に蒸気機関を搭載した鉄船の建造に着手して以来、数々の汽船を製造し、1975 年に郊外の現在地に移転している。ここは、外海の北海に面した都市エムデンからエムス川を約 40km 遡った内陸にあり、2 つの屋根付きドックに加えて、ほぼ完成した大型クルーズ船がエムス川をタグボートに曳かれて川を下っていくリバーコンヴェイランスがとても有名で、ドックから外への船の引き出し（進水）とリバーコンヴェイランスは、この地の二大イベントとして観覧者も多い。また時には、よそで造られた船体の一部やブロックが川を遡ってくることもあるようだ。

ちなみに、エムデンは大きな造船所もある大きな港で、エムス川対岸のオランダのエムスハーフェンと共にマイヤーベルフトで造られたクルーズ船の最終艀装や海上試運転の基地、あるいは竣工／命名式の間としても利用されている。また、同市にはフォルクスワーゲン／アウディの基幹工場があり、運河の街としての観光要素も多い。



(図 4) パーペンブルグ周辺地図





大型船用ドック 2 の内部  
「カーニバル・ジュビリー」が出渠したばかりでここは  
ガランとしているが、「ディズニー・トレジャー」の船底と  
左奥遠方には船体前半部が見えた



ドック 1 の内部  
「シルバー・ノヴァ」を建造中  
「飛鳥Ⅲ」もこのドックで造られた



前頁の (図 6) の★の位置から見た左側の情景



ドック 1 の出口の対岸から見た景色、中央奥がドック 2



川下りで船が運ばれて行くエムス川 (左方向が下流)



左写真の位置の右側

・この造船所で建造された 10 万総トン未満の主な客船



ウェステルダム (元、ホームリック)  
(1989 年サンファン) この造船所の客船  
第 1 号船で横滑り進水方式で建造された



アイダ・ディーヴァ  
(2026 年東京湾)



飛鳥Ⅲ  
(2025 年東京湾) 日本到着時

## (2) マイヤーツルク

この造船所は 1737 年の創業の木造船造船所から始まり、近代に至っては、クヴァルナー・マーサ・ヤード、アーカー・ヤード、STX フィンランド等々と所有者が代わり、2014 年にドイツのマイヤーベルフトが買収してマイヤー・ツルクと改名され、現在までに 1,300 隻にもおよぶ船の建造実績がある。1990 年代末から、大型化で注目を浴びた RCI (ロイヤル・カリビアン・インターナショナル) の大型クルーズ船を次々と建造してきた。



(図 7) ツルク周辺地図



(図 8) マイヤーツルク周辺地図

・この造船所で建造された 10 万総トン未満の主な客船



メイン・シッフ 4  
(2024 年サザンプトン)



カーニバル・プライド  
(2011 年ナッソー)



コスタ・メディタレーニア  
(2013 年ピレウス)

### (3) マイヤーヴィスマール

元の東ドイツに位置するこの造船所は、1946年にソ連軍の船舶修理施設として建設され、幾度か所有者を変えながら存続してきたが、2016年にマレーシア・中国の海運会社ゲンティン香港が買収し、MV ヴェルフテン・ヴィスマールとして、当初はクルーズ船の建造に注力する予定だった。しかし、2022年に倒産してTKMS(ティッセンクルップ・マリン・システムズ)に売却され、80%建造が進んでいた20万総トン級のクルーズ船「グローバル・ドリーム」はディズニークルーズ・ラインが購入し、「ディズニー・アドベンチャー」と改名して、マイヤーヴェルフトの管理下で完成することとなった。現在は、マイヤーヴェルフトに施設をリースし、マイヤーヴィスマールと称して、2025年12月に「ディズニー・アドベンチャー」を完成したが、それ以降の客船の情報は見当たらない。



(図9) ヴィスマール周辺地図



(図10) マイヤーヴィスマール周辺地図

・この造船所で建造された10万総トン未満の主な客船



ショータ・ルスタヴェリ  
(1970年代 神戸)



アイダ・アウラ  
(2019年ベルゲン)

#### 4. フィンカンティエリ・グループ

フィンカンティエリは1937年に設立されたイタリア産業復興公社の傘下企業に端を発し、1959年に再編、1984年に独立したヨーロッパ最大規模の造船企業で、トリエステの本社の他、8つの造船所と2つの研究センターがあるようで、現在は世界最大のクルーズ運航会社カーニバル・コーポレーションと密接な関係があり、10万総トン以上のクルーズ船を建造する3企業グループの中でも、それらの建造隻数、予定数共に一番多い。



(図11) フィンカンティエリ・グループの10万総トン以上のクルーズ船を建造する造船所の所在地

##### (1) モンファルコーネ

本社のあるトリエステに一番近い造船所で規模も大きい。造船所の傍に“造船博物館”があるので、いつか行ってみたい。



(図12) フィンカンティエリ モンファルコーネ周辺地図

- ・この造船所で建造された 10 万総トン未満の主な客船



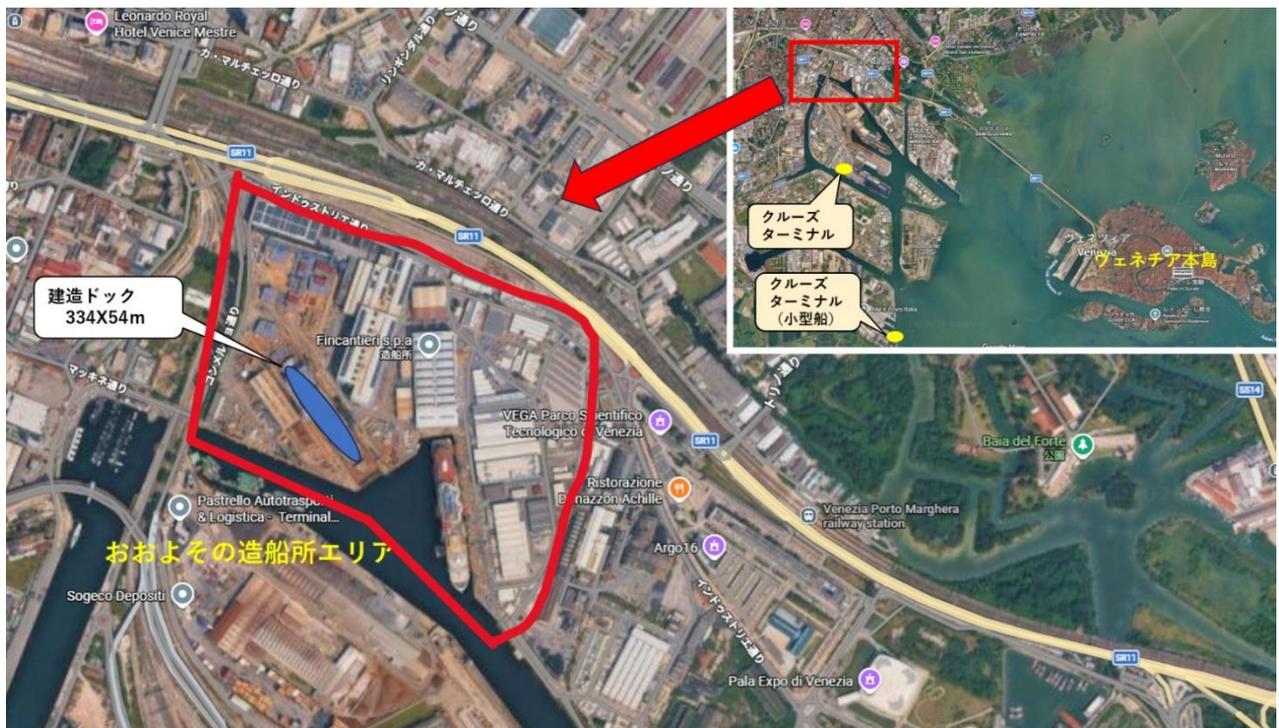
パシフィック・ワールド  
(元、サン・プリンセス) (2025 年横浜)



リーガル・プリンセス  
(2002 年横浜)

## (2) マルゲラ

この造船所はヴェネチアの本土側に位置している。フィンカンティエリはアドリア海に面したイタリア東岸のアンコーナにも造船所があるが、ディズニー・クルーズの 1、2 番船の「ディズニー・マジック」と「ディズニー・ワンダー」は船首半分がアンコーナで造られ、マルゲラで接続・竣工したような例もある。



(図 13) フィンカンティエリ マルゲラ周辺地図

- ・この造船所で建造された 10 万総トン未満の主な客船



クイーン・エリザベス  
(2025 年横浜)



ザイデルダム  
(2012 年ケチカン)



ディズニー・マジック  
(2008 年セントマーチン)

### (3) セストリ・ポネンテ

この造船所は、ジェノヴァ市街の西にある空港のそのさらに西側にある。最近、エクスプローラ・ジャーニーの7万総トンのクルーズ船「エクスプローラ I」～「エクスプローラ VI」(I～III就航済、IV～VI建造中)の建造などを知っていたので、本稿を書くまで比較的小型のクルーズ船を建造するところと考えていたが、他に、ヴァージン・ボヤージュの大型クルーズ船を連続建造するなど、大型船の建造船が多くなってきている。空港と市街地にあるジャノヴァ港との間に空港シャトルボートが走っているの、それに乗れば造船所の全体が見えるかもしれない。



(図14) フィンカンティエリ セストリ・ポネンテ周辺地図

- ・ この造船所で建造された 10 万総トン未満の主な客船



エクスプローラⅢ  
(mscMSC のHP より)



リヴィエラ  
(2025 年横浜)

#### (4) 中国 CSSC (上海外高橋造船)

上海外高橋造船は、1999年に設立された中国の国有持株会社 CSSC (中国船舶工業集团公司) に所属する最大手の造船会社で、2003年に第1船が竣工して以来、昨 2025年までに既に大型船 600隻を建造した実績があるとされている。ここで、カーニバル・クルーズのカーニバル・ヴィスタ・クラスの設計に基づく中国アドラ・クルーズの姉妹船2隻を、建造したフィンカンティエリの技術指導の元で建造ないし建造中である。今回は、いわゆるライセンス建造であるが、大型フェリーの建造実績も積んで、今後は、当然、独自の設計・建造も視野に入れてはいるはずで、欧州勢も含めた今後の動向が目を離せない。



(左・図 15)  
中国・上海周辺地図



(図 16) 中国 CSSC (上海外高橋造船) 周辺地図

## 5. 三菱重工・長崎造船所

かつては我が国を代表する最大の造船所として改めて解説する必要は無いと思うが、近代の大型クルーズ船の建造にあたっては、華やかな中に色々な問題をはらみ、結局は5隻の建造のみで継続断念に至ったことは、かつての業界人としても、趣味の傍観者としても悲しい。

まず、「クリスタル・ハーモニー」(現、「飛鳥II」)を建造しながらも姉妹船は続かずヨーロッパの造船所に発注され、満を持して建造したプリンセス・クルーズの姉妹船は艤装中の火災で1番船と2番船が入れ替わると言う前代未聞の結果となり、再起を期して取り組んだアイダ・クルーズの姉妹船にいたっては大幅な納期延期と壊滅的な大赤字を被ってしまうに至った。



(左・図17) 長崎周辺地図



(図18) 三菱重工長崎造船所周辺地図



長崎造船所立神工場（当時）の船台とドック  
 第2船台（中央左：戦艦「武蔵」建造）と建造用第1ドック（中央右）、第2ドック（右）  
 第1ドックでアイダ・クルーズの2番船「アイダ・ペルラ」を建造中、  
 右の第2ドックに商船三井の大型LNG船「LNGマース」が入渠中（2015年5月：下2枚も同じ）



長崎造船所香焼工場（当時）の修繕ドックで艀装中の  
 アイダ・クルーズ1番船「アイダ・プリマ」



立神工場第1ドックで建造中の「アイダ・ペルラ」

・この造船所で建造された10万総トン未満の主な客船



「クリスタル・ハーモニー」  
 （現、郵船クルーズ「飛鳥II」）  
 （2007年東京湾）

## 【資料 1】造船所別 10 万総トン以上のクルーズ船一覧表

(同型船毎にグループ化し、その 1 番船の建造年が新しい順に並べてみた)

なお、同型船と言えども、主要目が若干異なるもの、異なる造船所で建造されたものもある)

### アトランティック【フランス、サン・ナゼール】

	船主 (新造時)	船名 (新造時)	建造年	総トン数	
1	Royal Caribbean International	???? Of the Seas (未定)	2032 (予定)	????	
2		???? Of the Seas (未定)	2029 (予定)		
3	MSC Cruises	MSC World ???? (未定)	2031 (予定)	215,863	
4		MSC World ???? (未定)	2030 (予定)		
5		MSC World ???? (未定)	2030 (予定)		
6		MSC World ???? (未定)	2029 (予定)		
7		MSC World Atlantic	2027 (予定)		
8		MSC World Asia	2026 (予定)		
9		MSC World America	2025		
10		MSC World Europa	2022		
11	MSC Cruises	MSC Euribia	2023	181,541	
12		MSC Virtuosa	2021		
13		MSC Grandiosa	2019		
14	Celebrty Cruises	Celebrity Xcite	2028 (予定)	141,420	
15		Celebrity Xcel	2025		
16		Celebrity Acent	2023		
17		Celebrity Beyond	2022		
18		Celebrity Apex	2020		130,818
19		Celebrity Edge	2018		
20	MSC Cruises	MSC Bellissima	2019	171,598	
21		MSC Meraviglia	2017		
22	Royal Caribbean International	???? Of the Seas (未定)	2028 (予定)	231,000	
23		Utopia of the Seas	2024	236,473	
24		Wonder of the Seas	2021		
25		Symphony of the Seas	2018		
26		Harmony of the Seas	2016		
27	Norwegian Cruise Line	Norwegian Epic	2010	155,873	
28	MSC Cruises	MSC Preziosa	2013	137,936	
29		MSC Devina	2012		
30		MSC Splendida	2009		
31		MSC Fantasia	2008		
32	Qunard Line	Queen Mary 2	2003	149,215	

## マイヤーベルフト【ドイツ、パーペンブルグ】

	船主（新造時）	船名（新造時）	建造年	総トン数
1	MSC Cruises	MSC ?????（未定）	2033（予定）	180,000
2	（ニューフロンティア・クラス）	MSC ?????（未定）	2032（予定）	
3		MSC ?????（未定）	2031（予定）	
4		MSC ?????（未定）	2030（予定）	
5	Disney Cruise Line	Disney ?????（未定）	2031（予定）	105,000
6	Disney ?????（未定）	2030（予定）		
7	Disney ?????（未定）	2029（予定）		
8	Oriental Land（日本船）	????（未定） D.Wish姉妹船	2028（予定）	140,000
9	Carnival Cruise Line	Carnival Tropicale	2028（予定）	182,800
10		Carnival Festivale	2027（予定）	
11		Carnival Jubilee	2023	
12	Disney Cruise Line	Disney ?????（未定）	2027（予定）	140,000
13		Disney Destiny	2025	144,256
14		Disney Treasure	2024	
15		Disney Wish	2022	
16	P&O Cruises	Arvia	2022	180,000
17		Iona	2020	
18	AIDA Cruises	AIDAcosma	2021	183,900
19		AIDAnova	2018	
20	Dream Cruises	World Dream	2017	151,300
21		Genting Dream	2016	
22	Royal Caribbean International	Odyssey of the Seas	2020	168,600
23		Spectrum of the Seas	2019	
24		Ovation of the Seas	2016	
25		Anthem of the Seas	2015	
26		Quantum of the Seas	2014	
27	Norwegian Cruise Line	Norwegian Encore	2019	167,800
28		Norwegian Bliss	2018	
29		Norwegian Joy	2017	
30		Norwegian Escape	2015	164,600
31		Norwegian Getaway	2014	146,600
32		Norwegian Breakaway	2013	
33	Disney Cruise Line	Disney Fantasy	2012	129,690
34		Disney Dream	2010	
35	Celebrity Cruises	Celebrity Reflection	2012	125,366
36		Celebrity Silhouette	2011	121,878
37		Celebrity Eclipse	2010	
38		Celebrity Equinox	2009	
39		Celebrity Solstice	2008	

### マイヤーツルク【フィンランド、ツルク】

	船主（新造時）	船名（新造時）	建造年	総トン数
1	Royal Caribbean International	???? of the Seas	2028（予定）	250,800
2		???? of the Seas	2027（予定）	
3		Legend of the Seas	2026（予定）	
4		Star of the Seas	2025	
5		Icon of the Seas	2023	
6	Carnival Cruise Line	Carnival Clebration	2022	180,000
7		Mardi Gras	2020	
8	Costa Cruises	Costa Toscana	2021	180,000
9		Costa Smeralda	2019	
10	TUI Mein Schiff	Mein Schiff 7	2024	111,500
11		Mein Schiff 2	2019	
12		Mein Schiff 1	2018	
13	Royal Caribbean International	Allure of the Seas	2010	225,000
14		Oasis of the Seas	2009	
15	Royal Caribbean International	Independence of the Seas	2008	154,000
16		Liberty of the Seas	2007	
17		Freedam of the Seas	2006	
18	Royal Caribbean International	Mariner of the Seas	2003	138,193
19		Navigator of the Seas	2002	
20		Adventure of the Seas	2001	
21		Explorer of the Seas	2000	
22		Voyager of the Seas	1999	

### マイヤーヴィスマール【ドイツ、ヴィスマール】

	船主（新造時）	船名（新造時）	建造年	総トン数
1	Disney Cruise Line	Disney Adventure	2025	208,100

## フィンカンティエリ モンファルコーネ【イタリア、モンファルコーネ】

	船主（新造時）	船名（新造時）	建造年	総トン数
1	TUI Cruises	Mein Schiff Flow	2026（予定）	160,000
2		Mein Schiff Relax	2025	
3	Princess Cruises	Star Princess	2025	178,000
4		Sun Princess	2024	
5	Costa Crociere	Costa Venezia	2019	133,500
6	P&O Cruises	Britannia	2015	143,730
7	Princess Cruises	Discovery Princess	2022	145,281
8		Enchanted Princess	2020	
9		Sky Princess	2019	
10		Majestic Princess	2017	
11		Regal Princess	2014	
12		Royal Princess	2013	
13	MSC Cruises	MSC Seascope	2022	169,380
14		MSC Seashore	2021	
15		MSC Seaview	2018	
16		MSC Seaside	2017	
17	Carnival Cruise Lines	Carnival Vista	2016	135,500
18	Carnival Cruise Lines	Carnival Breeze	2012	130,000
19		Carnival Magic	2011	
20		Carnival Dream	2009	
21	P&O Cruises	Azura	2010	115,055
22		Ventura	2008	116,017
23	Princess Cruises	Ruby Princess	2008	113,000
24		Emerald Princess	2007	
25		Crown Princess	2006	
26		Caribbean Princess	2004	
27	Carnival Cruise Lines	Carnival Liberty	2005	110,000
28		Carnival Valor	2004	
29		Carnival Glory	2003	
30		Carnival Conquest	2002	
31	Princess Cruises	Star Princess	2002	107,517
32		Golden Princess	2001	
33		Grand Princess	1998	
34	Carnival Cruise Lines	Carnival Victory	2000	101,509
35		Carnival Triumph	1999	
36			Carnival Destiny	1996

### フィンカンティエリ マルゲラ【イタリア、ヴェネチア】

	船主（新造時）	船名（新造時）	建造年	総トン数
1	Norwegian Cruise Line	Norwegian ?????（未定）	2028(予定)	169,000
2		Norwegian Aura	2027(予定)	
3	Norwegian Cruise Line	Norwegian Luna	2026(予定)	154,140
4		Norwegian Aqua	2025	
5	Qunard Line	Queen Anne	2024	113,300
6	Norwegian Cruise Line	Norwegian Viva	2023	143,353
7		Norwegian Prima	2022	
8	Costa Crociere	Costa Fireze	2020	133,500
9		Costa Diadema	2014	
10	Costa Crociere	Costa Fascinosa	2012	114,500
11		Costa Favolosa	2011	
12	Carnival Cruise Lines	Carnival Panorama	2019	135,500
13		Carnival Horizon	2018	
14	Carnival Cruise Lines	Carnival Freedom	2007	110,000

### フィンカンティエリ セストリ・ポネンテ【イタリア、ジェノヴァ】

	船主（新造時）	船名（新造時）	建造年	総トン数
1	Virgin Voyages	Brilliant Lady	2023	110,000
2		Resilient Lady	2022	
3		Valiant Lady	2021	
4		Scarlet Lady	2020	
5	Costa Crociere	Costa Pacifica	2009	114,500
6		Costa Serena	2007	
7	Costa Crociere	Costa Concordia	2006	114,137
8		Costa Magica	2004	102,587
9		Costa Fortuna	2003	102,587
10	Carnival Cruise Lines	Carnival Splendor	2008	110,000

**フィンカンティエリ（造船所不明）【イタリア】**

	船主（新造時）	船名（新造時）	建造年	総トン数
1	TUI Cruises	Mein Schiff ?????（未定）	2032(予定)	160,000
2		Mein Schiff ?????（未定）	2031(予定)	
3	Norwegian Cruise Line	Norwegian ?????（未定）	2036(予定)	225,000
4		Norwegian ?????（未定）	2034(予定)	
5		Norwegian ?????（未定）	2032(予定)	
6		Norwegian ?????（未定）	2030(予定)	
7	AIDA Cruises	AIDA ?????（未定）	2031(予定)	150,000
8		AIDA ?????（未定）	2030(予定)	
9	Carnival Cruise Lines	Carnival ?????（未定）	2033(予定)	230,000
10		Carnival ?????（未定）	2031(予定)	
11		Carnival ?????（未定）	2029(予定)	

**中国CSSC（上海外高橋造船）【中国、上海】フィンカンティエリ支援**

	船主（新造時）	船名（新造時）	建造年	総トン数
1	Adora Cruises	Adora Flora City	2026（予定）	136,201
2		Adora Magic City	2024	

**三菱重工・長崎造船所【日本、長崎】**

	船主（新造時）	船名（新造時）	建造年	総トン数
1	AIDA Cruises	AIDAPerla	2017	125,572
2		AIDAPrima	2016	
3	Princess Cruises	Sapphire Princess	2004	115,875
4		Diamond Princess	2004	

## 【資料2】造船所別 10 万総トン以上の主なクルーズ船

筆者が撮影したものに加えて、各クルーズ船社の公式 HP から転載させていただいた

### アトランティック【フランス、サン・ナゼール】



MSC ワールド・エウローパ (2024 年ジェノヴァ)



MSC ヴィルトゾーサ (2024 年サザンプトン)



セレブリティ・エイペックス (2024 年サザンプトン)



MSC ベリッシマ (2025 年横浜)



ノルウィーجان・エイペックス (NCL の HP より)



シンフォニー・オブ・ザ・シーズ (RCI の HP より)



MSC ファンタジア (2013 年サントリーニ)



クイーン・メリー2 (キューナード・ラインの HP より)

## マイヤーベルフト【ドイツ、パーペンブルグ】



カーニバル・ジュビリー  
(2023年マイヤーベルフトで艀装中の姿)



ディズニー・ウィッシュ  
(ディズニー・クルーズラインのHPより)



アイオナ (2024年サザンプトン)



アイーダ・コスマ (2024年バルセロナ)



クウォンタム・オブ・ザ・シーズ (2014年東京湾)



ノルウィージャン・ブレイクアウェイ (NCLのHPより)



ディズニー・ドリーム (2010年ナッソー)



セレブリティ・リフレクション (2012年ミコノス)

## マイヤーツルク【フィンランド、ツルク】



アイコン・オブ・ザ・シーズ (RCIのパフレット)



マイン・シッフ7 (TUIクルーズのHPより)



コスタ・スメラルダ (2024年マルセイユ)



オアシス・オブ・ザ・シーズ (2011年セント・マーチン)



リバティ・オブ・ザ・シーズ (2008年ラバディー)



ボイジャー・オブ・ザ・シーズ (2013年東京湾)

## マイヤーヴィスマール【ドイツ、ヴィスマール】



ディズニー・アドベンチャー  
(2026年) 東京

## フィンカンティエリ モンファルコーネ【イタリア、モンファルコーネ】



メイン・シッフ・フロー (TUI クルーズのHPより)



サン・プリンセス (プリンセス・クルーズのHPより)



マジェスティック・プリンセス (2018年NZ・タウランガ)



MSC シーサイド (MSCのHPより)



カーニバル・ドリーム (2011年セントトーマス)



ヴェンティラ (2017年サザンプトン)



ゴールドデン・プリンセス (2011年ジュノー近郊)



カーニバル・デスティニー (2008年マイアミ)

## フィンカンティエリ マルゲラ【イタリア、ヴェネチア】



ノルウィージャン・アクア (NCLのHPより)



ノルウィージャン・プリマ (NCLのHPより)



カーニバル・ホライゾン (カーニバル・クルーズのHPより)



カーニバル・フリーダム (2011年セントトーマス島)

## フィンカンティエリ セストリ・ポネンテ【イタリア、ジェノヴァ】



スカーレット・レディ (ヴァージン・ボヤージュ HPより)



コスタ・セレーナ (2023年東京湾)



コスタ・フォーチュナ (2024年イタリア・メッシーナ)



カーニバル・スプレnder (カーニバル・クルーズのHPより)

## 中国 CSSC（上海外高橋造船）【中国、上海】フィンカンティエリ支援



アドラ・マジック・シティ  
(アドラ・クルーズの HP より)

## 三菱重工・長崎造船所【日本、長崎】



アイダ・プリマ (2017年サザンプトン)



ダイヤモンド・プリンセス (2018年東京湾)

### 【参考文献】

- 1) THE GREAT PASSENGER SHIPS OF THE WORLD 2015 Koehlers Verlagsgesellschaft, Hamburg
- 2) Ships Monthly Magazine Nov.2025 Birth of the Mega Cruise Ship Part.1  
Ships exceeding 100,000 gross ton (from 100,000gt to 150,000gt)
- 3) Ships Monthly Magazine Dec.2025 The Mega Cruise Ship Part.2  
Ultra-large cruise ships exceeding 200,000 gross tons
- 4) Innovation & TECHNOLOGY by MEYER WERFT GmbH & Co. KG
- 5) 欧州主要造船関連企業動向 2024 2025年3月発行  
一般社団法人 中小型造船工業会／一般社団法人日本船舶技術研究協会
- 6) <https://www.cruiseindustrynews.com>
- 7) その他、Wikipedia、Google Maps、クルーズ船社の HP、造船所の HP 等